

地域伝統の「わざ」を伝える なりわいの匠

西蒲区

問い合わせ

- ▼この記事の取材内容に関すること
地域総務課 総務・管理財務グループ(☎0256-72-8179)
- ▼「なりわいの匠」に関すること
産業観光課 農業振興グループ(☎0256-72-8407)

「なりわいの匠」は、新潟県の農山漁村体験のインストラクターであり、農山漁村地域の暮らしの中で培った「わざ」を活かした体験交流の指導者として、新潟県知事が認定しています。

西蒲区内にも、地元で採れる材料を使った加工品や、地域に伝わる工芸品・郷土料理づくりなどの匠に認定された人たちがおり、学校や地域の体験活動の講師などで活動してきました。

今年度はコロナ禍で学校や地域の体験活動が限定されましたが、地域伝統のさまざまな「わざ」を伝える人として、西蒲区内の「なりわいの匠」から3人を紹介します。



◀阿部さん自家製のみそで3~4年漬け込んだ大根は、市販のものとは違う、濃いあめ色をしていました。風味や食感を活かすため、フードプロセッサーなどではなく、手で細かく刻むそうです。また、刻んだみそ漬けにあえるごまは、写真左奥にある「薬研」という道具ですりつぶすとおいしいそうです。



◀取材に伺った際は、きりあえ(写真右下)のほか、「麩寿司」(写真左)も作ってくれました。「麩寿司」は、甘く煮詰めたおわん型の丸麩で酢飯を包んだもので、西川地区の一部で食されてきた郷土料理です。

きりあえづくり 阿部 マサ子さん



阿部さんは農業を営む傍ら、新潟県農村地域生活アドバイザーやJA女性部での地産地消運動、農業委員などで、長年、地域の農業を盛り上げようと活動してきました。新潟県産米の魅力はPRするために結成された、新潟県の農家のお母さんたちによるユニット「新潟ライスガールズ」としても県内外で

活躍しているほか、「なりわいの匠」としても、きりあえづくり・みそづくり・豆腐づくりなどで認定されており、小学校や地域の体験教室などで幅広い人たちに郷土料理を伝承しています。

きりあえづくりを始めたきっかけは、昭和50年代の旧岩室村での郷土料理を復興させようという動きの中で、地域の女性たちで集まり、作り方を習ったことが始まりだと言います。「いろんな人といろんな経験をさせてもらえて楽しい」「これからもさまざまな活動を通じて郷土文化や農業の魅力を伝えていきたい」と話す阿部さんの笑顔は、とてもパワフルで魅力的でした。

◆「きりあえ」とは◆

大根のみそ漬けを刻んで絞ったものに、黒すりごま・砂糖・刻んだゆずを加えてあえたもの。岩室地区を中心とした旧西蒲原地域の郷土料理で、ご飯のお供として食されてきました。昔は仏事の際に白いご飯を隠すために供された、という説もあります。

からし巻きづくり 岩崎 修さん



岩崎さんは大学卒業後、新潟を離れて農業とは関係のない仕事に就いていましたが、祖父母の経営していた「岩崎食品」と農業を継ぐため、10年ほど前に地元に戻りました。祖父母のもとで働きながら新潟県農業大学校に通い、一から農業や経営を学んだそうです。現在は家業を継ぎ、平成30年からし

巻きで認定を受けた「なりわいの匠」としても体験授業などを行っています。

岩崎さんは、「からし巻きを通して、西蒲区の魅力がたくさんの人に知ってもらい、ふるさとの味を後世へつなげていきたい」と話していました。

◆「からし巻き」とは◆

乾燥した輪切りの切り干し大根を水で戻し、からしを塗って巻いて漬けたもの。平成4年から始まった旧巻町の「特産品をつくるプロジェクト」で掘り起こされ、地域の農家グループで人に聞いたり昔を思い出したりしながら作り、今の形になりました。昔は田植え時期のごちそうとして重宝されていたそうです。



▲一つ一つ丁寧に手で巻いていく手間のかかる作業。岩崎食品では、地元のお母さんたちが熟練の技で素早く巻いていました。



▲若い人にも手に取ってもらえるようにパッケージを新しくしたり、するめなどを使った辛いくない切り干し大根巻きも作っています。

干し柿づくり 阿部 雄平さん



阿部さんは新潟県農業大学校を卒業後、JA越後中央での勤務を経て、祖父母から「あべ農園」を継いで柿づくりを始めました。それに伴い、干し柿づくりも本格的にスタートさせ、令和元年度に柿づくりや干し柿づくりなどで「なりわいの匠」の認定を受けています。地域の小学校で柿づくりについての授業を行ったり、いわむろやなどで干し柿づくり教室を行い、「わざ」を伝える活動をして

います。

一般的な干し柿づくりでは殺菌のために加熱やアルコールが用いられますが、阿部さんの作る干し柿は、殺菌と酸化防止のために硫黄燻蒸を行ってから吊るします。こうすることで、鮮やかな色が保たれるそうです。

子どもの頃から家業を手伝い、郷土の良さを感じてきたという阿部さん。「自分の「なりわいの匠」の活動などを通して、若い人にも農業に興味を持ってもらいたい、郷土のことをもっと知ってもらえたら」と語ってくれました。



▲春先の霜で収穫量は少なかったものの、出来は良かった昨年収穫の柿。大量の柿の皮を手作業でむくところから干し柿づくりが始まります。



▲硫黄燻蒸後の柿は、風通しの良い所で1カ月程度吊るした後、赤外線室に移して外側を乾かし、カビを防止します。



新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、掲載したイベントは急ぎょ中止となる場合があります。感染症予防のため、3密（密集・密接・密閉）の場所の回避、こまめに手洗い・手指消毒を行う、飛沫防止のためにマスクを持参し着用するなど「新しい生活様式」の実践をお願いします。

令和3年秋の褒章

池坊巻華道会が緑綬褒状を受章



令和3年11月2日に発表された秋の褒章で、池坊巻華道会が緑綬褒状を受章しました。緑綬褒章は、長年にわたり社会に奉仕する活動（ボランティア活動）に従事し、顕著な実績を上げた人が授与の対象となっており、褒章を授与される人が団体などの場合は、「褒状」の授与となります。

池坊巻華道会は、30年にわたり巻駅待合室に生け花を展示するボランティア活動を行ってきました。活動を始めた当初は約30人の会員で花を持ち寄り交代で展示していましたが、現在は年間を通して8人ほどで活動しています。

今回の受章を受け、会長の石井敏子さんは、「地道な活動が評価され、光栄の至りです。駅を利用する人など、生け花を目にした人から声を掛けてもらったり、駅員さんにメッセージを渡してもらったこともありました。皆さんの楽しみや癒しになっていることを心強く感じ、これからも活動を続けていきたいです。」と話してくれました。



令和3年度「市長とすまいるトーク」が開催されました

市民と市長が意見交換を行う「市長とすまいるトーク」が、令和3年11月28日（日）に西川多目的ホールで開催され、西蒲区内に居住または通勤・通学する76人の参加がありました。

「コロナ禍における新潟市の未来に向けた取り組み」をテーマに、市長講演が行われ、その後の意見交換では、まちづくり、コロナ禍で大きな打撃を受けた観光産業に対する支援や西蒲区の農業、産後ケア事業、人口減少に対する政策などについて、意見が交わされました。



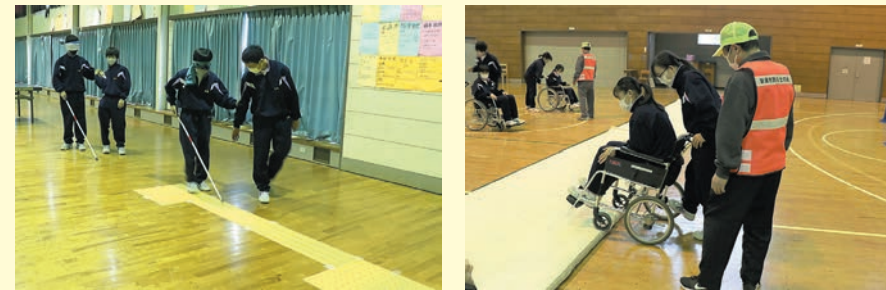
まちの話題！ 巻西中学校で防災体験学習が行われました

令和3年12月1日（水）に巻西中学校で防災講座が開催されました。この講座は、特色ある区づくり事業の一環として、コロナ禍の避難所での感染症対策の工夫について知ること、体験活動を通して災害時の要支援者の支援方法を学ぶこと、生徒一人一人の防災意識と地域の一員としての自覚を高めるきっかけを作ることを目的としたものです。

コロナ禍での災害時は感染症対策用品の不足も予想される中、ハンカチを使った簡易マスクの作り方やクリアファイルを用いたフェイスシールドの作り方について、講師の実演により紹介されました。

白杖を使用したブラインドウォークや車いす操作の体験活動では、生徒から「見えない!!」「怖い!!」といった感想が挙げられたほか、「こうやってもらおうと安心」という気付きもあった様子でした。

ブラインドウォーク体験を指導した視覚障がいを持つ石川登志子さんからは、「災害時には今日の体験を活かして手を貸してもらいたい。日頃から周りにいる高齢者や障がい者を気にかけてもらえるとうれしい。」と話がありました。また、車いす操作体験を指導した地域の防災士の畔柳光男さん、真島正光さんからは、「中学生になると力もあるので、支える側としてできることをやってほしい。自分の命は自分で守るということを忘れずに学んでいってもらい、防災・福祉に興味を持ち、家族と避難所やハザードマップを再確認してください。」と生徒たちに伝えられました。



第7回 角田山一周ハーフマラソン大会 参加者受付中

～海と山が織りなすロケーションを走り抜けよう～

今年で7回目を迎える角田山一周ハーフマラソン大会の参加者を受け付けています。区の特産品や温泉入浴割引券など魅力ある参加賞も用意しています。申し込み方法など詳しくは公式サイトで確認してください。

公式サイトURL

<http://nishikan-sports.com/kakudahm/>



日4月10日（日）午前8時50分～正午（開場：午前6時、雨天決行）

※参加者には3月下旬をめどにゼッケン、計測チップを郵送しますので当日必ず持参してください。また、当日は体調管理チェックシート（大会提出前用）を提出、または、体温記録活用アプリ（テレサ）でのチェックをしてください

区スタート・ゴール地点 城山運動公園

男女年齢別11部門のハーフマラソン（21.0975キロメートル）

その他 男女総合優勝、各部門6位まで、角田山賞（総合482位）を表彰します。

区独力で21.0975キロメートルを完走できる18歳以上の男女 先着700人

区1人6,000円 申し込み期限 2月16日（水）

区角田山一周ハーフマラソン大会実行委員会事務局（☎0256-73-1233）

農業者のみなさんへ JGAP指導員基礎研修会を開催

「JGAP指導員（農産物）資格」が取得できる、初心者向け研修会を開催します。

日①2月17日（木）午前9時半～午後6時（受付：午前9時～）、②2月18日（金）午前9時～午後5時半 ※①②2日間の研修会です 区西蒲区役所

区24人 ※応募多数の場合抽選 区19,250円（区づくり事業による一部補助後）

区1月28日（金）までに電話で産業観光課（☎0256-72-8407）へ

定例日健康相談会のご案内

2月	相談会場	相談時間
15日（火）	巻地域保健福祉センター	①午後1時半～2時半 ②午後2時半～3時半
17日（木）	潟東健康センター	
21日（月）	西川健康センター	
25日（金）	岩室健康センター	

区保健師・栄養士が個別で健康相談に応じます。体組成測定（体脂肪率や筋肉量など）、血圧測定、血管年齢測定、生活習慣病予防のためのアドバイス

持ち物 健康診断や人間ドックなどの結果、内履き

区各相談日の2日前までに電話で巻地域保健福祉センター（☎0256-72-7100）へ

母子保健だより

区健康福祉課健康増進係
☎0256-72-8372



新型コロナウイルス感染症の状況により、事業実施が困難となった場合には、ホームページなどでお知らせします。

感染症予防のために、マスクを持参・着用してください。

♡育児相談会（要予約）

日2月14日（月）（受付：午前9時半～11時）

区巻地域保健福祉センター

区個別相談、体重測定、栄養相談

区区内在住の乳幼児の保護者

持ち物 母子健康手帳、バスタオル

区開催日の前日までに電話で巻地域保健福祉センター（☎0256-72-7100）へ

♡妊婦歯科健診（要予約）

日2月10日（木）（受付：①午後1時～、②午後1時25分～、③午後1時50分～）

区巻地域保健福祉センター

区西蒲区に住民登録している妊婦 先着24人

持ち物 母子健康手帳、妊婦歯科健診受診票

区1月19日（水）から市役所コールセンター（☎025-243-4894）へ

♡はじめて離乳食（要予約）

日2月28日（月）午後1時半～2時半（受付：午後1時15分～）

区巻地域保健福祉センター

区離乳食のはじめ方と進め方、体重測定（希望の人）

区生後5カ月ごろの乳児の保護者 先着15人

持ち物 母子健康手帳、バスタオル（赤ちゃん連れの場合）

区1月19日（水）～2月26日（土）までに市役所コールセンター（☎025-243-4894）へ

♡2月の健診のお知らせ

・1歳誕生歯科健診

・1歳6カ月児健診

・3歳児健診

※対象者には、個別に案内を送付しています

《広告欄》西蒲区役所ホームページに掲載するバナー広告を募集中！ 区地域総務課（☎0256-72-8179）



令和3年度 第7・8回西蒲区自治協議会

12月23日(木)・27日(月)に、巻地区公民館で、第7回および第8回西蒲区自治協議会が開催されました。主な内容は次のとおりです。

第7回(12月23日開催)

- ①令和4年度 特色ある区づくり事業について
- ②西蒲区スポーツ施設の廃止について

第8回(12月27日開催)

- ①各部会の状況について
- ②公共施設再編案について

※詳しくは、西蒲区ホームページをご覧ください

■次回開催

回 2月24日(木)午後から 場 巻地区公民館
問 地域総務課地域・安心安全グループ(☎0256-72-8156)

お知らせ版

- 回 = 日時 場 = 会場 内 = 内容 人 = 対象・定員
- 〒 = 参加費 (記載のないものは無料) 問 = 問い合わせ
- 申 = 申し込み (記載のないものは申し込み不要。当日直接会場へ)

新型コロナウイルス感染症の影響により、掲載した催しなどが中止となる場合があります。開催については事前に主催者へ問い合わせてください。感染症予防のため、催しなどに参加する際はマスクを持参し着用してください。

子育て (子育て支援センター・児童館)

1月16日号より、公立の子育て支援センターに加えて、私立の子育て支援センターも掲載します。定期開催の催し(誕生会、発育測定など)は掲載しませんので、各施設に確認してください。

とろとろ広場 (世代交雑 どんぐりの会内)

●赤ちゃん広場「骨盤体操教室」
回 1月25日(火)午後2時～3時
講師 陶山明子さん(カイロプラクター)
場 あさって18日(火)から直接または電話で同センターへ

●なっちゃん先生と遊ぼう
回 2月3日(木)午前10時半～11時
講師 下田奈津美さん(ダンスインストラクター)
場 1月27日(木)から直接または電話で同センターへ

●赤ちゃん広場「リラックスヨガ」
回 2月8日(火)午後2時～3時
講師 渡辺佳子さん(ヨガインストラクター)
場 2月1日(火)から直接または電話で同センターへ

ほかほかヨアラ (岩室保育園内)

●育児講座「ドキドキ・ワクワクThe入園」
回 2月3日(木)午前10時～11時
講師 斎藤裕さん(新潟県立大学教授)
場 先着5組
場 直接または電話で同センターへ

さくらんぼ (中環こども園内)

●足育講座
回 1月27日(木)午前10時20分～11時20分
講師 山田宏大さん(靴のやまごん代表)
場 先着6組
場 直接または電話で同センターへ

●豆まき会
回 2月3日(木)午前10時50分～11時20分
場 先着6組
場 直接または電話で同センターへ

●育児講座「子どもの遊びについて&ゆたぴーの作って遊ぼう」
回 2月4日(金)午前10時20分～11時20分
講師 斎藤裕さん(新潟県立大学教授)
場 先着6組
場 直接または電話で同センターへ

かるがも広場 (鑑郷保育園併設)

●離乳食見学会
回 1月18日(火)午後2時～同30分
講師 一場智美さん(栄養士)
場 先着7組程度
場 直接または電話で同センターへ

●ベビーマッサージ
回 1月28日(金)午前10時半～11時半
講師 Teharue T(てはるて)さん(ベビーマッサージ指導者)
場 先着7組程度
場 直接または電話で同センターへ

ひよひよ (かたがし保育園内)

●健康講座「心のメンテナンス」
回 1月19日(水)午前10時半～
講師 坂井純子さん(保健師)
場 先着10組
場 直接または電話で同センターへ

●豆まきごっこ
回 2月3日(木)午前10時半～

トマトくらぶ (ゆめこども園併設)

●清水先生おやこ体操
回 1月19日(水)午前10時半～
場 先着5組程度
場 直接または電話で同センターへ

●みんなで楽しい音楽遊び
回 1月27日(木)午前10時半～
場 先着6組程度
場 直接または電話で同センターへ

あそびの山 (岩室地域児童館)

1月の休館日は1月18日(火)午後です。新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、当面の間、通常と異なる利用方法とします。詳細はホームページで確認してください。ご理解とご協力をお願いします。

●おうち時間プラス「たこ揚げづくり」
たこ揚げのたこを作ります。室内でも遊べるたこ作りです。おうちで作れるキットも配布します。
回 1月26日(水)午前10時半～
※おうちで作れるキットは随時配布 (先着10個)

場 館内で作る場合、先着3組
場 直接または電話で同センターへ

～冬の岩室に光が灯る～ 岩室温泉「灯りの庭」

岩室温泉街の慶覚寺を、幻想的な光でライトアップしています。冬の夜、美しく灯りのとものお寺の庭を散策しませんか。一日だけの冬花火も上がります。

また、岩室温泉ほか区内の温泉施設に泊まると温泉街のお店で使える「岩室観光手形」もプレゼント中。今なら「使っ得!にいがた県民割キャンペーン」でお得に泊まれます。冬の岩室温泉を存分にお楽しみください。

■慶覚寺ライトアップ・茶店

回 開催中～1月30日(日)までの金・土・日曜 午後5時～9時
場 慶覚寺

■岩室温泉芸妓の舞

回 きょう16日(日)・23日(日)・30日(日)
午後5時～同10分
場 慶覚寺

■岩室観光手形配布

回 開催中～1月31日(月)まで
場 岩室温泉・田ノ浦温泉・角田山温泉の各旅館宿泊者

■岩室温泉「冬花火」

回 1月22日(土) ※荒天の場合29日(土)に開催



問 岩室温泉観光協会 (☎0256-82-5715)

お知らせ

鑑郷クリーンセンター 休業について

施設の電気工事に伴い停電となりますので、以下の日程で終日休業します。ごみの搬入ができませんので注意してください。ご理解とご協力をお願いします。
休業日 1月30日(日)
問 巻清掃センター (☎0256-76-2831)

自筆証書遺言書を法務局が保管します

皆さんが作成した自筆証書遺言書を法務局で保管することで、「家族に発見されない」「改ざんされる恐れがある」といった問題が解消されます。また、家庭裁判所での検認や、公正証書遺言のような証人は不要です。

自身の財産を家族に確実に託すために、自分で書いた遺言書を法務局に保管しませんか。

詳しくは、法務局に問い合わせてください。
問 新潟県地方務局供託課 (☎025-226-0956)

相談

B型肝炎特別措置法 電話相談・個別相談

集団予防接種でB型肝炎になった人とその家族を対象にした弁護士による無料電話相談です。給付金請求の手続などについて、弁護士が相談に応じます。
回 1月22日(土)午前10時～正午
場 全国B型肝炎訴訟新潟事務所(中央区西堀前通)
問 電話相談および個別相談 ※個別相談は要予約
問 電話で同事務所 (☎025-223-1130) へ

新潟県高齢者総合相談センター・認知症コールセンター 相談窓口のお知らせ

■新潟県高齢者総合相談センター
高齢者やその家族が抱えるいろいろな心配事・悩み事の相談を受けています。
回 一般相談 平日午前9時～午後5時
法律相談 1月24日(月)、2月14日(月)・28日(月)午後1時半～4時半
※法律相談は要申し込み
場 新潟ユニゾンプラザ (中央区上所2)
問 電話で新潟県高齢者総合相談センター (☎025-285-4165) へ

■新潟県認知症コールセンター

認知症の人やその家族が抱える心配事・悩み事に関する相談を受けています。
回 平日午前9時～午後5時
場 新潟県認知症コールセンター (☎025-281-2783)

催し

「匠の技教えます 第十七弾」料理教室

料理のプロ(現役料理人)から匠の技を教えてもらいましょう。各テーブルに講師がついて指導します。
回 2月4日(金)午後6時～
場 岩室地区公民館
問 パーティーで使えるイタリアン
場 先着16人
場 1,000円
持ち物 エプロン、三角巾
回 1月25日(火)までに電話で岩室調理師会(☎0256-82-5715)へ

西蒲区を歩こう会 体験会

健康づくりの一環として、一緒に西蒲区を歩きましょう。
回 ①2月4日(金)、②2月18日(金)いずれも午前9時半～11時半
集合・解散場所 ①巻地域保健福祉センター、②西川健康センター
問 電話で同会 平原 (☎090-2754-5440) へ

男性向け講座「妻が育休後、職場復帰します」

先輩ママの体験談などを通して、復帰後の生活を考えるセミナーを開催します。これからの生活のこと、一緒に考えてみませんか。
回 ①2月6日(日)、②2月27日(日)いずれも午後1時半～3時半
場 新潟ユニゾンプラザ(中央区上所2)
問 ①「夫婦で仕事と家事育児…イライラと怒りと対処法」、②「復帰前にすべきこと・したほうがよいこと・やらなくていいこと」
場 配偶者が数か月後に職場復帰を予定している男性、または、現在配偶者が産後休業中・育児休業中の男性 先着16人
保育 生後6か月以上の就学前児 先着10人 ※1月23日(日)までに申し込みが必要
保育協力費 子ども1人200円
問 電話で公益財団法人新潟県女性財団 (☎025-285-6610) へ